



128名の新入生を迎えました

4月12日(水)、新入生128名を迎え、第45回入学式を挙行いたしました。新入生呼名では、これから始まる中学校生活への期待が感じられる返事をしてくださいました。

「校長式辞」では、新入生に「『当たり前だけど大切なこと』を見つけ、実行すること」と、「『感謝の心』を大切にすること」をお話しました。

在校生代表による「歓迎の言葉」では、「皆さんの周りには、力になってくれる人が必ずいるはずです。(先輩である)私たちも皆さんをしっかりと支えていきたいと思えます。」という、温かて心強くなる言葉がありました。

新入生代表による「誓いの言葉」では、「感謝」の思いと、「仲間とともにしっかり学び、心を磨き、体を鍛え、輝き続けたい」という力強い決意の言葉がありました。

式後の各学級では、担任の先生の自己紹介などが行われました。少し緊張した表情で先生の話真剣に聴く姿から、新入生の皆さんの初々しさを感じました。

新入生を迎え、令和5年度の生徒の皆さん、先生方が揃いました。「Team 太宰府」でさらに輝く太宰府中学校を創っていきましょう。



また、中学校では、勉強や部活動、学校行事など、みなさんが力を発揮できる場面が数多くあります。その中には、みなさんにとって難しいことや大変なこともあると思います。しかし、それらを乗り越えたときの達成感や充実感は、間違いなく今までにみなさんが経験したことがないほど、大きく素敵なものです。だから、新入生のみなさんは、失敗を恐れず、いろんなことに挑戦してください。

そして、今年度の太宰府中学校のスローガンは、『百花繚乱』です。先輩方が築き上げてきた太宰府中学校の伝統を大切にしながら、お互いが思いやりを持つことで、一人ひとりの個性を発揮できるような、みんなが安心して過ごせる学校にしようと思っています。私たちと一緒に、みんなが楽しく過ごせる太宰府中学校を作っていきましょう。

新入生のみなさんが、一日も早く学校生活に慣れ、新しい力を発揮できることを願い、歓迎の言葉とさせていただきます。

【新入生誓いの言葉】 新入生代表 S さん

本日は、わたしたち令和5年度新入生のために、このような盛大な入学式を催して頂き、ありがとうございます。校長先生をはじめ、諸先生方、ならびに来賓の皆様にも、心より御礼申し上げます。

先ほどから、校長先生をはじめ、ご来賓の皆様や先輩方から温かいお言葉を頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。小学校を卒業して以来、私たちはたくさんの期待と大きな希望、そして少しの不安の中で過ごしてきました。しかし、今、この太宰府中学校の入学式に臨み、その不安は消えていきました。今は、この太宰府中学校で、仲間とともに、しっかり学び、心を磨き、体を鍛え、そして輝き続けたいと強く思っています。

最後になりますが、校長先生ならびに諸先生方、そして先輩方、ご指導よろしくお願ひいたします。わたしたち新入生一同は、歴史と文化ある太宰府中学校の一員としての誇りをもち、実りある中学校生活を送ることをここに誓います。



【歓迎の言葉】 在校生代表 U さん

一日一日と暖かくなり、春の日差しが心地よく感じられることとなりました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。私たちは、みなさんの入学を心待ちにしていました。

さて、みなさんは今どのような気持ちでしょうか。きっと新しいことへの期待と不安で胸がいっぱいなのではないかと思えます。私も最初はそうでした。しかし、その不安な気持ちはすぐに消えていったことを覚えています。それは、親身になって指導してくださる先生方、優しくアドバイスしてくださる先輩方、そして笑顔で声をかけてくれる友だちの存在があったからです。だから、みなさんも悩みごとや困ったことがあったら、一人で悩まずに、周りに目を向けてほしいと思います。みなさんの周りには、力になってくれる人が必ずいるはずですよ。そして私たちも、その一人としてみなさんをしっかりと支えていきたいと思っています。だから、困ったときには私たちにいつでも聞いてください。全力でみなさんの手助けをします。



あさかぜ学級入級式

入学式に先立ち、あさかぜ学級の入級式を行いました。本年度は5名の新入生を迎えました。入級式では、生徒の皆さんの自己紹介、あさかぜ学級や交流学級の先生方の紹介などがありました。自己紹介では、新入生が保護者や先生方の前で、好きな教科や好きなことなどを発表しました。短い時間でしたが、お互いのことを知ることができましたね。



学校の様子を配信しています

本校ホームページ「うそでしょのひとりごと」に、学校生活の様子を配信しています。配信は不定期ですが、太宰府中学校の日常を紹介いたします。ぜひ、ご覧ください。

ホームページはこちら [👉](#)

